

広
報

えちご上越

特集

組合員の声を JA事業に

4

2022
Vol.254



こころ耕し、いのち育む。



JAえちご上越

農業 × 脳業 = 楽農



上越市上富川
株式会社 高島農場
高島真一さん(64)

代表の高島さん(左から2人目)と高島農場の皆さん。



甘みがのった雪下ネギをハウス内で乾燥。



営農指導員と雪下ネギの糖度を計測。データ収集にも余念がない。

経営 メモ	水稻	41%
	長ネギ	1.2%
	アスパラ菜	7%

「農業は私の中では仕事でもあり、趣味でもあります」と話すのは、上越市上富川の農業法人「(株)高島農場」の代表、高島真一さんです。学校を卒業後、農機具メーカーで製造・修理・販売などを行っていた高島さんは35歳の時に就農。その後、農地を増やし、平成19年に株式会社化し、現在の規模まで拡大しました。主力の水稲と併せて園芸に取り組み、雪下ネギの栽培にも力を入れています。元々は自身が「おいしい物を食べるのが好き」という単純な欲求から、「皆さんに安全・安心でおいしい物を食べてもらいたい」という気持ちに変わっていったと言います。甘みがのった雪下ネギは、あるるん畑でも人気商品となっています。

現在の規模で経営するためにはもちろん人手が必要で、労力確保の方法として、地域の会社を退職された方を雇用することで、地域の雇用創出にも繋がっています。

自分で作業する上でも、作業を任せる上でも、高島さんは、「決して無理な作業はしません。楽する農業。『楽農』が私のモットーです」と話します。夏などは効率を考え、涼しいうちに仕事をし、日が昇ったらやめます。ネギ栽培において効率を上げるために、うね間を機械作業に合わせた設定にするなど、『楽農』効率を考えます。絶えず作物の様子を観察し、色々な農業情報を見聞きし、新しい技術に結びつくヒントを探します。寝ている時でも、アイデアが思い浮かべば起きてすぐにメモを取り、図を描いたり24時間フル稼働で『脳業』を行っています。

ほかにも付加価値を付ける取り組みとして、雪下ネギ栽培について、以前は畑に植えたまま雪下で寝かせていたものを、数年前からは秋に収穫し、「コンテナに入れて雪下で越冬させることで、雪下野菜ならではの糖度を確保しつつ、真冬の除雪や収穫作業の負担軽減につながる取り組みを始めた。

高島さんが唱える『楽農』は決して「手抜き」「妥協」ではありません。限りある労働力と、体力をどう『考える力』で補うかをテーマに取り組んでいます。「農業は趣味の延長」と話す高島さんはこれからもひらめきやチャレンジ精神、そして遊び心を大事にし、『楽しい農業』を展開していきます。

組合員の声をJA事業に

当JAでは毎年1月下旬から2月上旬にかけて各地区で集落座談会を開催していますが、令和3年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の観点からやむを得ず中止となったため、組合員の皆さまに座談会資料を配付のうえ、内容に対する意見・質問を書面で頂くこととしました。併せて、通常業務の中で、支店・営農センター管理職による組合員との対話運動を行い、積極的な意見聴取を行いました。ここでは、皆さまからのご意見の中で多かったものを集約し、それに対するJAの考え方や今後の方向性についてご報告します。

【営農部門】

Q、山間地において、高齢化、荒廃地が多くなってきたいるが荒廃地を増やさず維持する方法はあるのか。また、棚田米の付加価値はどのくらいあるのか教えてほしい。

A、清らかな水や冷涼な気候など、豊かな自然環境に恵まれる中山間地域で生産される「棚田米」は、JAえちご上越米のブランド力向上に大きな力を発揮しています。しかしその一方で高齢化や過疎化などにより、その生産の維持が危ぶまれています。

中山間地域での棚田米生産の役割は、ブランド力の高い良質なえちご上越米の生産のみならず、棚田の原風景や豊かな自然環境の維持をはじめ、中山間地域の農業者の生きがいを守ることもつながっています。

その重要な役割を果たす棚田米の生産を維持・拡大するため、生産コストの低減や付加価値を高める販売など生産現場における取組みだけでなく、「SDGs」（持続可能な開発目標）の観点から、棚田米の価値を消費者側にPRしながら販売を促進し、より付加価値を高めた販売に努めてまいります。

Q、廃プラの回収を地域1か所でするので、2か月に1回実施してほしい。

A、令和4年度は冬期間を除き、概ね2ヶ月に1回となるよう4月～11月の間に3回の廃プラスチック類の回収を計画いたします。

Q、農業の人材を斡旋・紹介する仕組みをJAで作ってほしい。現在、繁忙期に5人雇用しているが、70代が中心であり今後が心配である。個人では人手を確保するノウハウがないため、JAが主体となって人材を紹介していただけると助かる。

A、昨年実施した担い手向けアンケート調査において、労働力支援を求める意見が多く寄せられました。これを受け令和4年度から新たに労働力支援のためのマッチングアプリ「デイワーク」を活用した支援に取り組みます。また、雇用にあたり必要な労働保険の事務手続きについても併せて支援してまいります。詳しい内容につきましては説明会等を通じてお繋ぎいたします。

Q、中国が肥料原料の輸出を停止していることについて、今後の情勢等を教えてほしい。

A、令和4年2月時点では中国からの輸入再開のめどは立っていません。また、肥料原料の主要産出国であるロシアやベラルーシの情勢も不透明となっており、肥料原料の逼迫は続くと思込まれます。

JAグループは原料調達先を多元化するなど、肥料原料の安定確保に努めてまいります。また、肥料製品の品薄状態は継続することが見込まれますので、ご注文については予約申込を基本とし、必要量の早期把握に組合員各位からもご協力をお願いいたします。

Q、高齢化により農作業ができない地域が増えていくため、座談会資料に記載されている農作業の受委託

託をいつ頃から実施するのか教えてほしい。

A、昨年（令和3年）11月に地域の担い手等を対象に「農地の借受状況」、「農作業受委託状況」についてアンケートを実施し、この調査をもとに農作業の受託者リストを作成しました。このリストをもとに、作業条件を確認しながら農作業の委託者と受託者の仲介を進めますので、各支店の営農指導員までご相談ください。なお、よりスムーズな受委託の仲介には、受託者の組織化が必要になります。現在地域内には受託者部会等が未組織のため、組織化に向けた支援についても今後進めていきます。

【金融部門】

Q、米価下落で、今まで以上に営農・金融の連携が必要になる。金融情報も周知してほしい。

A、令和3年度は営農部門と連携した中でJA交付金等つなぎ資金の特別金利対応、令和3緊急農業経営安定対策資金などを創設し、情報提供も含めた対応を行いました。

た。令和4年度も引き続き営農部門と連携を密にし、迅速な対応、情報提供に努めてまいります。

Q、集金が無くなり、JA（職員）と疎遠になりがちだが、組合員との橋渡しとなるような渉外体制をお願いしたい。

A、組合員・地域の皆様のライフプランをトータル的にサポートできるよう、各地域に渉外担当者を配置しております。ニーズを的確に把握し、皆様の身近な存在として資産形成・資産運用に資する提案型の渉外活動が実践できるよう、また活動を通じてJAに対するご意見を伺う橋渡し役となれるよう職員育成も含めて取り組んでまいります。

Q、共済業務の集約により、組合員にはできるだけ不便にならないようにしてほしい。

A、基本的な共済相談・書類の受付・取次ぎは全支店で対応いたします。専門的なご相談につきましては共済専門職員とのリモート相談も可能です。また、これまで通り訪問依頼をいただいた場合に

は、渉外担当者が対応させていただきます。

【葬祭部門】

Q、昔から葬儀といえばJAと決まっていたが、コロナ禍により小さな家族葬儀が目立っているの、ぜひ、JAにも頑張ってもらいたい。

A、「虹のホールいなだ・あらい・なおえつ・おおがた」の4ホールすべてで小規模葬、家族葬の対応を行っております。今後も利用者ニーズにお応えできるよう祭壇および施行方法の見直しを進めてまいります。

【総務部門】

Q、合併する必要があるのか。また、合併する前提で協議が進んでいるのか。

A、農業・JAを取り巻く環境が厳しさを増す中、事業・経営を継続するためには、10年、20年先を見据えた体制や取り組みが必要です。組合員サービスの低下を回避し、組合員の期待に応える事業を

展開していくためには、合併によるさらなる経営の効率化を進める必要があると考えます。

平成30年に開催された第38回JA新潟県大会において、新たなJA合併構想が決議され、大会決議後5年間の構想実現を目指すこととしています。上越地区においても、この決議に基づき、期間内での構想実現を目指し、令和元5月に合併研究会を設立し、協議を進めています。なお、最終的に合併の可否を判断するのは組合員であり、合併総代会において合併の決議がもたれます。

Q、合併はいつ頃になるのか等、具体的な進捗状況を随時教えてほしい。また、合併後現在の支店はどうか。支店人員が手薄になったり、サービスが悪くならないようお願いしたい。

A、上越地区JA合併研究会では、令和4年度中に合併に向けた本格的な協議を行う合併協議会への移行を目指しており、合併目標日を含む基本的なスケジュールを設定したうえで移行することとなります。したがって現段階では具体的



なスケジュールをお示しすることはできませんが、協議会への移行のタイミングに合わせて一定の進捗状況はお繋ぎできると考えております。

合併後、当面の間は現在両JAで進めている再編後の店舗数を維持いたします。しかし、上越地区における人口減少や今後予定されている信用事業にかかるシステムの改編など、環境の変化に対応する店舗機能について、継続して検討していく必要があります。

Q、主要事業の展望と総合収支計画について「成り行き収支シミュレーション」と「5カ年総合収支計画」を比較して信用事業が前年を下回っていく理由が知りたい。

A、信用事業では組合員・利用者からお預かりした貯金を、自ら貸付や有価証券などで運用を行うとともに、その多くを信連・農林中央金庫に預け入れ、利息を得ることによって収益を確保してきました。しかしながら、長引く低金利政策等により運用利回りは低下し、貸出利息等の収益減少が見込まれています。収支計画では、投

資信託の強化などの収益増施策を講じることでの減少幅を緩和していくこととしています。

Q、SDGs貢献について具体的にどのような計画があるのか。

A、安全・安心な農畜産物の生産拡大や農業所得の増大に向けて取り組む「生産履歴記帳運動」や「複数年契約の拡大などを含む販売戦略の展開」、「ドローンの普及拡大等ICT技術の促進」、「農地集積円滑化・労働力支援」などは、SDGsの開発目標でいうところの「1. 貧困をなくそう」、「2. 飢餓をゼロに」、「9. 産業の技術革新の基盤をつくる」、「12. つくる責任つかう責任」、「15. 陸の豊かさを守ろう」などに直結するものとなります。

SDGsの理念は協同組合の精神と非常に近く、JAは総合事業を展開する中でSDGsが掲げる目標の達成に、幅広く貢献できる可能性があります。今後もJAが行う様々な事業や活動を通じて社会的役割を誠実に果たせるよう努めてまいります。

役員会だより(主な協議事項)

第15回理事会(2月28日開催)

- ・期中監事監査指摘の改善結果について
- ・「不良債権」の処理方針(新規および変更)について
- ・令和4年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- ・総代選挙に関する選挙管理者等の指名について
- ・諸規程等の変更について
 - I. 職制規程「別表3 業務分掌および職務権限表における特例措置」
 - II. 減損会計要領
- ・目的積立金(地域農業振興積立金)の取り崩しについて
- ・令和3年度決算にかかる会計方針等について
- ・第7次中期3カ年計画および令和4年度事業計画について
- ・令和4年度余裕金運用方針について

- ・(株)アグリパートナーの令和4年度事業計画について
- ・令和3年産米違約措置の取扱いについて
- ・令和4年度 共同利用施設の機械更新および補改修について
- ・関山RCにおける機械設置および設備更新について
- ・東燃料センター燃料タンクローリー車の更新について

第1回経営管理委員会(3月2日開催)

- ・令和4年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- ・総代選挙に関する選挙管理者等の指名について
- ・目的積立金(地域農業振興積立金)の取り崩しについて
- ・第7次中期3カ年計画および令和4年度事業計画について
- ・令和3年産米違約措置の取扱いについて
- ・関山RCにおける機械設置および設備更新について

目次

2

F・A・C・E

3

特集
組合員の声を
JA事業に

6

今月の話題

8

営農情報

10

健康百科
知って得する
信用・共済

11

直売所通信

12

JAからのお知らせ

14

クロスワードパズル

15

おたより広場

JA えちご上越の組合員
38,666人
(令和4年2月末現在)

正組合員 16,401人
准組合員 22,265人

●氏名・住所・電話番号・組合員資格に変更があった場合は、JAまでご連絡ください。



県一丸となって非主食用米への転換取り組みを JAグループ新潟 需要に応じた新潟米推進集会



コロナ禍の影響により、JA役職員のみWeb出席しました。

近年の米の需要減少に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、主食用米の需給環境が依然厳しい状況となっています。

2月28日に開催された、JAグループ新潟「需要に応じた新潟米推進集会」では、需給の適正化を図るため、新潟県全体で引き続き主食用米から非主食用米などへの転換を進め、需給調整に取り組むことが決議されました。

JAえちご上越としても、生産者の皆さまに主食用米及び非主食用米の出荷依頼数量を示し、出荷契約数量を調整することで、需要に応じた米生産を目指します。

野菜づくりで野菜大好き 大手町小にこにこ野菜総括発表会



◀ 工夫を凝らした発表で野菜づくりを表現する児童



▶ 壁に掲示された野菜づくりの活動報告

大手町小学校2年生が取り組んだ野菜づくりに、あるん畑の出荷農家やJA職員も協力したとして、3月4日に行われた大手町小にこにこ野菜活動総括発表会に招待されました。農家を代表してあるん畑利用組合の相澤誠一組合長、当JAより指導にあたった小玉担当、あるん畑亦野店長が参加しました。

児童は、グラウンドの一部を開墾し土づくりを行い、夏野菜づくりに取り組んだ様子などを劇やミュージカル形式で発表。また、あるん畑で取り扱う、珍しい野菜の総称「バラエティ野菜」に、「にこにこ野菜」という新しい名前をつけた思い出などを発表しました。相澤組合長は「みなさんの野菜づくりの熱意にとっても感動しました」。亦野店長からは「みなさんのつけてくれた『にこにこ野菜』という名前を今後も大事にしていきたい」と話しました。

長年の功績を称え感謝状贈呈 年金友の会会長会議



出席された6人に羽深理事長が感謝状を贈りました。

2月17日、令和3年度年金友の会会長会議を開催しました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑み、JA本店と支店をWebで繋いでの初の試みとなりました。議題に入る前に、3年以上年金友の会会長を務め、会の発展に貢献された方の功績を称え、感謝状贈呈式を行いました。

会議では当JAの現在の年金取扱い状況や、各地区の今年度の活動状況、令和4年度の活動計画を確認。令和3年度はコロナ禍で中止を余儀なくされた行事もありましたが、2年ぶりにゲートボール大会を開催し、会員交流が持たれました。令和4年度の活動計画についても、状況を確認しながら行事を進めていきたいと思っています。

安全第一！春作業に向け資格取得 小型車両系建設機械特別教育 資格取得講習会開催



講師の指導の下、機械を操作する参加者。

農道や畦畔の修復に小型車両系建設機械（油圧ショベルなど）を使用する際は、法令上、資格が必要となります。JAでは3月14日、15日の2日間、労働局登録教習機関の「コマツ教習所（株）粟津センタ」より講師を招き、小型車両系建設機械特別教育 資格取得講習会を開催しました。今回の講習会には男性10人、女性2人の計12人の受講申し込みがあり、初日は機械の走行、作業、運転、関係法令に関わる学科講習、2日目は走行、作業操作方法の実技講習を行いました。この講習会を受講した参加者には、労働安全衛生法に基づく、「特別教育修了証」が交付されます。参加者はこれから本格化する春作業に向け、熱心に講習に取り組んでいました。

JAえちご上越の話題はフェイスブックなどで配信中!

スマホ対応に
リニューアル!!

こころ耕し、いのち育む。
JAえちご上越
ホームページ

JA えちご上越

検索



JA えちご上越
フェイスブックはこちら➡



旬の情報が満載!
SNS もあります

上越あるん村
ホームページ

上越あるん村

検索





受賞者の皆さん。



部門Ⅰ 最優秀賞の小竹さん(右)、多収性品種研究会会長の岩崎常務

優良な栽培事例の水平展開を目指して つきあかり多収コンテスト表彰式

2月24日、富岡出張所となりの研修室を会場に、第3回つきあかり多収コンテストの表彰式を行いました。このコンテストは早生多収性品種「つきあかり」の栽培技術向上を目指して、JAえちご上越多収性品種研究会が、令和元年から実施しています。今年度は管内「つきあかり」生産者554人のうち、52の生産者が参加。コンテストは栽培面積により3つの部門に分かれ、10㍏あたりの収量や、栽培方法、1等米比率、低コスト生産への取り組みなどの各項目で採点を行いました。合計得点の上位から、最優秀賞1名、優秀賞2名を選出し表彰しました。

各部門とも最優秀賞は、10㍏あたりの収量が680㍏を超える生産者が受賞。葉色の確認や、適期中干しなど品種特性に合わせた栽培技術を徹底したことが評価されました。

各部門の最優秀受賞者は次の通りです。

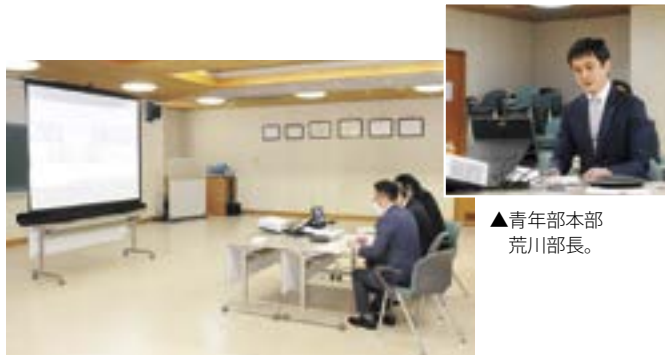
◎部門Ⅰ(栽培面積1㍏未満)	上越地区	小竹	庄治さん
◎部門Ⅱ(栽培面積1㍏以上～5㍏未満)	上越地区	栗山	正美さん
◎部門Ⅲ(栽培面積5㍏以上)	上越地区	塩坪	秀雄さん



Point!

JAではコンテストを通じて得た優良事例などを、広く生産者に紹介し、次年度以降のさらなる栽培技術の向上と安定生産に繋がるよう取り組んでいきます。

農業現場の生の声を行政担当者と共有 青年部 農水省と意見交換会



▲青年部本部
荒川部長。

農水省と熱のこもった意見交換をする青年部代表者

JAえちご上越青年部本部は、3月8日に、リモートで農水省と意見交換会を行いました。

「現在の農政と持続可能な農業に関する意見交換会」と題し、「稲作」、「園芸」、「中山間地域」、「担い手」に関することなど、全6項目について3時間にわたり意見交換をしました。本部長の荒川正義さんは「私たち青年部員は、農業は日本の食料安全保障において重要な産業だと誇りと責任をもって日々経営しています。農業がこれからも持続していくことができるよう、今後も行政との協議を続けていきたい」と話します。

今回の意見をもとに、今後、青年部で協議し、勉強会を開くなど部員で情報共有し、また、JAえちご上越青年部としての意見をまとめ、国に意見書として提出していきたいと考えています。



Point!

JAは今後も生産者とともに農業現場の声を行政に届けていきます。

気持ち新たに新年度スタート 令和4年度辞令交付式



羽深理事長(右)に決意表明をする頸城支店 渡邊支店長

3月1日、JA本店にて、令和4年度辞令交付式を行いました。新任の部長や次長、課長、支店長に辞令を交付しました。集まった26名の幹部職員は緊張した面持ちで、羽深理事長より一人一人辞令交付を受けました。

辞令を受けた幹部職員を代表して頸城支店、渡邊哲也支店長が「令和4年度は第7次中期計画の初年度として、重要な年であることを認識し、我々幹部職員はリーダーシップを発揮し、担当部署を正しい方向へ導き、目標達成に向け全職員が一丸となって事業に取り組んでいく事を誓います」と力強く決意表明をしました。



Point!

「みんなで拓く『農業』『地域』『組織』の未来」を基本姿勢に、組合員・地域を支え続けるJAを目指し、役職員一丸となり取り組みを進めてまいります。





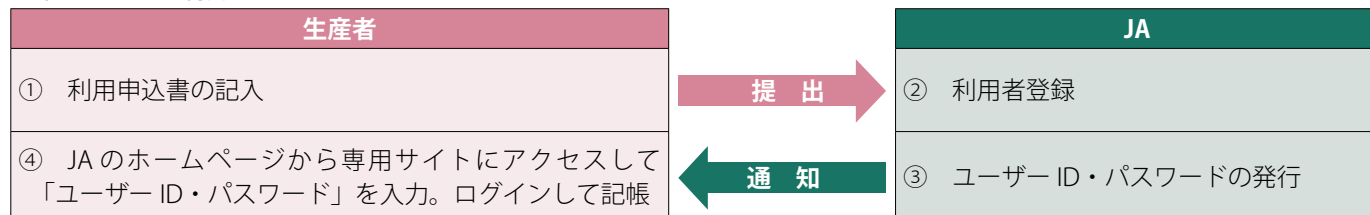
「米の栽培履歴記帳」はパソコンを使って 専用 Web サイトから入力提出できます

令和4年産米のシステム利用は、4月1日から。

ご利用に当たり、事前に申込書を提出いただき、ユーザーIDとパスワードの発行を受ける必要があります。

利用規約、申込書はJAえちご上越のホームページからダウンロードできます。

●お申込みからご利用の流れ



令和4年産米からの新規利用申込受付期間は、6月17日(金)までです。

☆システムに機能が追加されました。

- ・JA水稻苗を購入の皆様は、必要事項を選択した場合に限り「播種日」「肥料、農薬」等について自動で入力されるようになりました。
- ・飼料用米等の区分管理米栽培の入力が可能となりました。

お問い合わせ先 農業対策課(TEL:025-527-2050)

春の農作業安全運動実施中 !! 作業安全スローガン「慣れてても、手順確認、事故防止」

トラクター・耕うん機の安全使用

春先はトラクターと耕うん機による、転落・横転、巻き込まれ事故が多くなります。作業をする時は作業機の点検・圃場状況の把握に努め、安全に農作業を始めましょう。

●令和2年度全国の農作業死亡事故状況(農林水産省)

農作業死亡者数	270人	占める割合
トラクター	81人	30.0%
耕うん機	26人	9.6%
農用運搬車	15人	5.6%

トラクターでの死亡事故は3割を占め、その多くは転落・横転事故です
耕うん機による事故も、挟まれや転落事故に注意しましょう

65歳以上の高齢者の死亡事故は229人と84.8%を占めており注意が必要です。

危険

雑草で農道の幅が
分かりにくくなっ
ていると、カーブで
横転する危険が！



重点事項(新潟県農作業安全運動要領より抜粋)

- ・周囲からの声かけによる高齢者の事故防止
- ・作業前の周囲の安全確認とゆとりある作業の実施
- ・機械の点検・清掃時におけるエンジン停止の徹底
- ・こまめな休憩と水分補給による熱中症予防
- ・乗用型農業機械操作時のシートベルト・ヘルメットの着用徹底

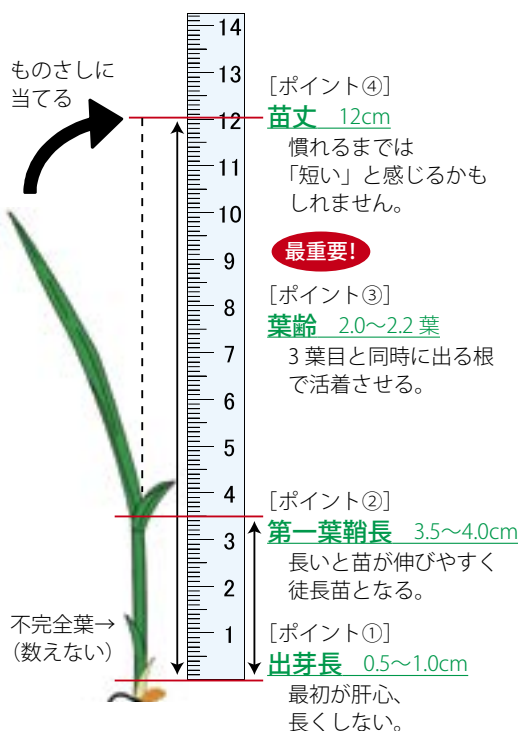
もしもの時に、労災保険等の加入をお勧めします

お問い合わせ先 農業対策課・経営サポート(TEL:025-527-2035)



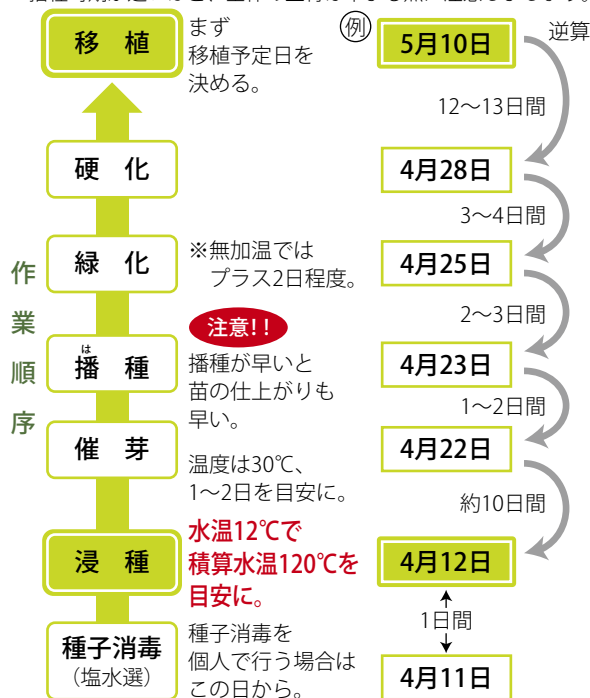
健苗育成と土づくりで 品質・収量確保へスタートダッシュ

目指すべき苗



作業は移植日から逆算

※播種時期が遅いほど、全体の生育は早まる点に注意しましょう。



作土の深さは15センチが目標 根域確保で品質向上

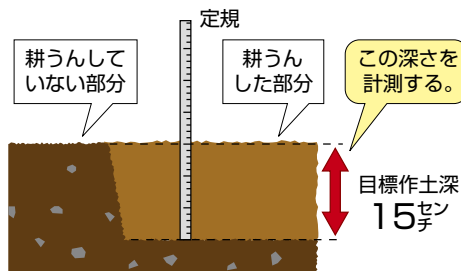
登熟期に根の活力が低いと品質低下の原因となります。ゆっくりと耕うんするか、「深耕プラウ」などを活用して耕深15センチを確保すると、根が深く張り、干ばつなどの気象災害を受けにくくなります。

15センチ確保で
高品質米生産を!



↑目標の耕深15センチの場合 ↑耕深11センチの場合

耕うんが浅いと根が上部に集中し、高温乾燥の影響を受けやすくなります。



品質・収量の向上を目指して「土づくり肥料」を活用しましょう!

【ケイ酸を含む土づくり肥料】

品 名	成 分 (%)	10㎡当たりの施用量
えちご上越ソイル元気 (20%)	ケイ酸11、リン酸20 カリ3.5、苦土4	2~3袋
越後の輝きソイル米スター (15%)	ケイ酸30、リン酸1 カリ7、苦土2、アルカリ分23	2袋
けい酸加里プレミア34 (20%)	ケイ酸34、カリ20、苦土4 鉄2~5、アルカリ分7~12	2~3袋 追肥(出穂35日~45日前): 1~2袋
スーパーシリカプレミアム(粒状) (20%)	ケイ酸30、苦土2 アルカリ分40	秋または春の耕起前: 3~5袋 追肥: 1~2袋



マスクによる肌トラブル

健康科学アドバイザー
福田千晶

コロナ禍でのマスク生活も約2年となりました。マスクによる肌のトラブルに悩む人も多くいます。

マスクで覆われた肌は、湿度も湿度も高く蒸れやすく、細菌が繁殖しやすい環境です。ニキビの原因になるアクネ菌が増殖することで、ニキビや吹き出物ができやすくなります。

マスク着用の日々では、日頃のスキンケアがさらに重要になります。メイクや肌の汚れを丁寧に落とし、洗顔をしたなら、化粧水と乳液で保湿をしましょう。保湿が不十分だと、肌は乾燥を防ごうと皮脂を余分に分泌して、ニキビの原因になります。

マスクを小まめに取り替えたり、汗をかいたら拭き取り化粧水で保湿をする一手間も、肌トラブル回避に大切です。

マスクで肌がこすれると、皮膚の表面を守っているバリア機能が弱り、肌荒れが起こります。日頃からスキンケアをしつかりと行い、肌の状態を整えておくことが大切です。また、マスクを着脱するとき

には、肌をこすらないように留意し、ゴムの部分を両手で扱い、着脱しましょう。

マスクをして農作業をしたり、屋外を長時間歩いたり、自転車に乗ったりすると、マスクで覆われていない部分だけが日焼けするトラブルもあります。その逆にマスクをしている部分もわずかに日焼けしますから、屋外に出るときは顔全体や首に日焼け止めクリームを塗りましょう。これから紫外線が強くなる季節になります。日焼け対策をお忘れなく。

まだしばらくは、マスク生活が続きます。ニキビや肌荒れなどの症状が改善しない場合は、早めに皮膚科を受診して治療を始めるのが良いでしょう。



知って得する信用・共済

これからの資産形成に JAを活用しませんか。

JAえちご上越では将来に役立つ
「投資信託」と「iDeCo(個人型確定拠出年金)」の
取り扱いをしております。



©よりぞう

お問い合わせはお近くの下記支店まで

中央支店 TEL:025-524-3930 上越支店 TEL:025-524-6444 新井支店 TEL:0255-72-2260
有田支店 TEL:025-543-2661 頸城支店 TEL:025-530-2321

上記の支店がお近くにない場合は、本店 営業課 TEL:025-527-2032 金融課 TEL:025-527-2020

上越あるん村

Happy Birthday

4/23±24日
9:30～スタート

4th

創業祭

日ごろよりご愛顧いただきまして
誠にありがとうございます！

平成30年4月27日に「上越あるん村」が誕生して以来、
おかげさまで4周年を迎えることができました。

皆さまへの感謝の気持ちを込めて、
創業祭を開催予定です。お楽しみに！

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、イベントを中止させていただく場合があります。

あるんの杜

ベーカリー & カフェ
Bakery & Cafe

Vege'c

from 米粉パン工房じゃぱん

営業時間 9:30～16:00

16:00以降はあるん畑レジをご利用ください。



< G.W も休まず営業 >

ゴールデンウィーク中(4/23～5/8)は
全店舗休まず営業します！

旬の新鮮食材や米粉パン、上越地域の地酒や物産品など多数
そろえて、皆さまのお越しをお待ちしています。

< 閉店時間の変更のお知らせ >

あるんの杜「Bakery & Cafe Vege'c」のみ、
営業時間が午前9時30分～午後4時(通年)となりました。

午後4時以降、あるんの杜の商品
は、あるん畑でお買い求めいただ
けます。あるん畑とあるんの海
は、通常営業(午前9時30分～午後
6時)となります。



浦川原物産館

< できたてが食べられる！ おやきの日 >

毎週月曜 & 金曜日は、できたての「おやき」が店頭に並
ぶ日。愛情たっぷりの手づくりおやきは、地元の女性
グループ「美女クラブ」が1つ1つ丁寧に作っています。

味は、野沢菜と
あんこの2種類！ 1個135円

※税込価格。冷凍品(135円)は常時販売してい
ます。



上越あるん村

(上越市大道福田639)

あるん畑 TEL 025-525-1183 FAX 025-525-1255

■営業時間/9:30～18:00 ■定休日/12月31日～1月3日

あるんの杜 TEL 025-520-5515 FAX 025-520-5121

■営業時間/9:30～16:00 ■定休日/12月31日～1月4日

あるんの海 TEL 025-520-8018 FAX 025-520-8668

■営業時間/9:30～18:00 ■年中無休(臨時休業あり)

浦川原物産館 (浦川原区顕聖寺619-1)

TEL 025-599-2387

■営業時間/10:00～17:00

■定休日/毎週水曜日、日曜日、12月31日～1月3日



テーマはJA えちご上越の「食」「農」「地域」

第7回

フォトコンテスト開催のお知らせ



◀第6回最優秀賞
「新雪の朝」

上越市・妙高市の農山村風景や農作業、行事、祭事、農畜産物などを写した季節感あふれる作品をお寄せください。

※応募者1人につき5点まで。上越市・妙高市内で令和3年1月1日以降に撮影した未発表作品に限ります。

応募
締切

令和4年8月17日(水)必着

表彰

最優秀賞 1点(賞状、上越あるん村 特選セット(30,000円相当))

優秀賞 2点(賞状、上越あるん村 特選セット(20,000円相当))

入選 9点(賞状、上越あるん村 特選セット(10,000円相当))

※入賞作品12点は、令和5年用のカレンダーなどに採用します。

■応募・お問い合わせ先

〒943-0817 新潟県上越市藤巻5番30号

JA えちご上越総務部企画課「JA フォトコンテスト」係

TEL:025-527-2001

※JAが入手した応募者の個人情報は、当コンテストの事務および入賞の発表・掲載に限り使用します。

※作品は原則返却しません。ただし、入賞作品以外のみ、返却用封筒と切手を同封していただければ対応します。

■写真サイズ

四つ切サイズ(254×305^{mm})またはワイド四つ切サイズ(254×356^{mm})のカラープリント。横位置で撮影したもの。

■応募資格

上越市、妙高市に在住の方

■応募方法

応募作品の裏面に、応募用紙または必要事項を記載したメモを貼付の上、郵送でご応募ください。記入もれがある作品は、審査対象から除く場合があります。詳しくはお問い合わせください。

※必要事項…(1)作品のタイトル (2)撮影場所 (3)撮影年月日
(4)氏名 (5)年齢 (6)性別 (7)住所 (8)電話番号

上越地域消防局からのお知らせです

野焼き・たき火の拡大は 火災です

上越地域消防局管内では、たき火の不始末等に関する警戒出動が年間約**50件**に上ります。

この中には**火災**と扱われる事例も含まれ、特に雪解けが進むこの時期は、例年出動が相次ぎます。

多くは**不注意な野焼き**により、思いもよらず燃え広がってしまい、中には、建物に燃え移ったり、消し止めようとして大やけどを負うなど、悲惨な事故も少なくありません。

これらの事故を防ぐために、次のことを守ってください。

野焼きは原則禁止

原則、屋外での焼却処分は違法です。近隣の方の迷惑にもなります。決められた方法で処分しましょう。

強風時は火気使用禁止

強風や乾燥時など、危険な状況でみだりに火を使って被害が拡大し、検挙されるケースも出ています。

燃やした火が意図せず広がって、消火が必要になった時点で**火災**です。

「これまで慣習的にやっていたから」「自分は大丈夫」という安易な気持ちで、取り返しのつかない事態にならないよう、野焼き・たき火は控えましょう。

上越地域消防局

〒943-0171 上越市大字越前町 330 番地 1
TEL 025-545-0230 FAX 025-545-0231

4/1(金)～4/7(木) 春の火災予防運動実施中

上越地域消防局



しみずの新茶・缶飲料&オリジナル米菓詰め合わせ ぜひご賞味ください

多くの方からご愛顧いただいている「しみずの新茶・缶飲料」と「JAえちご上越オリジナル米菓詰め合わせ」を、今年もご用意しました。多彩な商品を掲載したチラシは、4月上旬のふれあい訪問などを通じて各戸へお届けします。

■受付期間 令和4年4月1日(金)～5月9日(月)まで

■お申し込み方法

受付期間内に、申込書を最寄りの支店にお持ちいただくか、JA職員にお渡しください。電話(025-530-7556)またはFAX(025-526-3737)でもお申し込みいただけます。

■お問い合わせ先 店舗生活課(TEL:025-530-7556)

チラシイメージ

※申込書と一体となっています。



大豆・そば種子、花苗、ティフブレア苗 予約受付について

■各種資材の予約価格

品名	規格	価格(税込)
大豆種子(里のほほえみ)	1袋20 ^{kg}	13,902円
そば種子(信濃1号)	1袋22.5 ^{kg}	21,899円
花苗(マリーゴールド、サルビア、ペゴニア)	各1鉢	95円
ティフブレア苗	180本入り1枚	1,320円

購入希望の方は、最寄りの資材店舗へお申込みください。昨年度で利用いただいた方には、各種申込書を郵送いたします。

■申し込み期限 令和4年4月15日(金)まで

■お問い合わせ先 各資材店舗

令和4年産用 農薬価格について

農薬価格については、原油高騰による物流コスト上昇に加え、新型コロナウイルス蔓延と主な輸出国の情勢不安定により原材料が高騰し一部の銘柄で値上げとなっています。特に、茎葉処理除草剤については、原体価格の急激な上昇により大幅な値上げとなりました。今後も、原材料、原油の輸出国の情勢によってはさらに上昇することが予想されていますが、JAグループとしては肥料同様、原材料の安定確保に努めてまいります。つきましては、「営農生産ガイド2021」に掲載の水稻用農薬・茎葉処理除草剤のうち、値上がりした銘柄の価格についてお知らせいたします。今後ともJAでの予約購入をお願いします。

※表示は予約・引取り価格(税込)です

品名	規格	ガイド掲載価格	令和4年2月からの価格	価格差
ソルネット1キログラム粒剤	1kg	738	749	11
ソルネット1キログラム粒剤	10kg	7,131	7,224	93
エリジャン乳剤	300ml	756	766	10
クリンチャー1キログラム粒剤	1kg	1,453	1,482	29
バサグラン粒剤	3kg	2,808	2,811	3
バサグラン液剤	500ml	1,799	1,930	131
スタークル粒剤	1kg	1,185	1,193	8
スタークル粒剤	3kg	3,286	3,307	21
スタークル粉剤DL	3kg	1,399	1,432	33

品名	規格	ガイド掲載価格	令和4年2月からの価格	価格差
ラウンドアップマックスロード	500ml	1,978	2,019	41
ラウンドアップマックスロード	2L	6,008	6,343	335
ラウンドアップマックスロード	5.5L	11,398	11,698	300
ラウンドアップマックスロード	200L	299,915	300,898	983
クサクリン液剤	500ml	698	1,028	330
クサクリン液剤	5L	6,436	9,790	3,354
ダイアジノン粒剤5	3kg	1,513	1,630	117
マラソン乳剤	100ml	289	313	24

ご葬儀・ご法要は

JAセレモニーサービス

フリーアクセス
0120-971-959

年中
無休

24時間
対応

虹の会会員募集中
「会員の3大特典あり」

虹のホール いなだ 025(527)2077
虹のホール あらい 0255(70)0101

虹のホール おおがた 025(535)1210
虹のホール なおえつ 025(544)1044

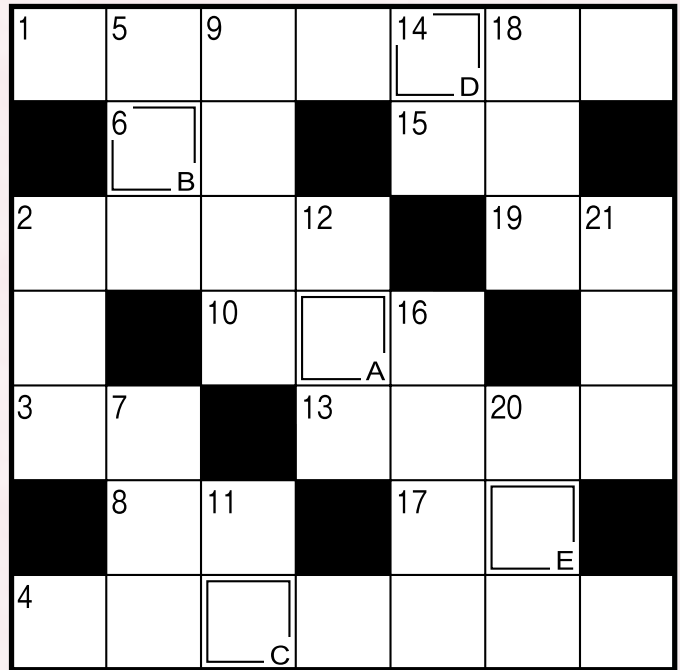




クロスワードパズル

出題: ニコリ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え

A	B	C	D	E

タテのカギ

- ② ナットやボルトを締めます
- ⑤ そこが彼の彼たる——だ
- ⑦ 自動車の地面に触れる部分
- ⑨ 調味料控えめで作りました
- ⑪ 花見のときに広げること
- ⑫ ——を求めて猫カフェに行った
- ⑭ カイコの餌になる植物
- ⑯ 結婚が決まり、——の顔合わせを行った
- ⑰ お酒を飲んでいない状態
- ⑳ 元素記号はU。原子力発電所の燃料にも使われます
- ㉑ ここ20年ほどで携帯する人が増えました

ヨコのカギ

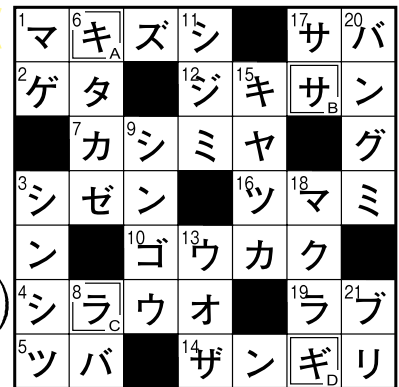
- ① 新1年生を迎える行事です
- ② 『ローマの休日』や『プリティ・ウーマン』は——映画の名作です
- ③ 名古屋市の南側に位置する——半島
- ④ 『銀河鉄道の夜』や『注文の多い料理店』の作者
- ⑥ 大がL、中がMなら、小は
- ⑧ 黒い石と白い石で戦います
- ⑩ 日本庭園に敷かれていることも
- ⑬ 4月29日は——の日。国民の祝日です
- ⑮ 稲や麦の茎を干したものの
- ⑰ 表の反対側
- ⑲ 画家がキャンバスに走らせます

2月号の答え

答え

「キサラギ」

応募総数は
163 通でした。



広報担当のつぶやき

3月の定期人事異動で浦川原物産館より広報担当となりました。今までは直売所や購買店舗での勤務が多く、不慣れな面も多いですが、積極的に仕事を覚えていきたいと思ひます。広報誌を通じて、JAえちご上越の話題や取り組みを皆様にお届けします。どうぞよろしくお願いしす。



(小・祐)

今月のプレゼント

あるるんの社の人気商品！

雪室人参ドレッシング 2本セット×10名さま

(オリジナル＆まろやか白味噌味)

冬の農業所得向上を目指す農家とJAが連携して開発しました。数メートルの雪が積もる上越市牧区高尾集落で1ヵ月以上、雪室でじっくり寝かせた雪室ニンジンを使用しています。まろやか白味噌味は、高田農業高校の生徒が考案した上越ならではの商品です。

メイド・イン・上越
に認証！



おたより広場

今月のテーマ

春つらら...

春になると思いたすあの思い出

高田公園のお花見に父と母に連れて行ってもらい、わたあめを買ってもらい嬉しかったことです。
(妙高市 K・Kさん)

子どもの頃、町内会の行事で高田城に桜の花見に行き、楽しかったのですが、お堀を渡る冷たい風のせいで熱を出しました。
(柿崎区 A・Mさん)

今から数十年前のことですけれど...。ちなみに私は今80歳です。中学の卒業式が終わった日に担任の先生の家に遊びに行っておしるこをご馳走になった記憶があります。今でもとても美味しかったのが思い出されます。
(板倉区 T・Tさん)

今思い出すことは、昔、中学の卒業式が終わって、先生と親と

級生との謝恩会が懐かしい思い出になっております。

(頸城区 A・Sさん)

3月号で「しみわたりで春を感じる」のおたよりを読み、頸城村(当時)にいた中学生の時、晴れた寒い朝に友達3人と自転車凍み渡りをして通学した楽しい思い出があります。
(上越市 I・Mさん)

早く雪解けにならないかと毎年毎年思っています。昔の大雪で春までバスが通らず、皆でこのざりで切って道を開けたのを思い出します。
(吉川区 F・Yさん)

農家だったから春の雪解け水で田んぼの畔塗りをしたのが大変でせつなかった春の思い出です。今はシャベルでなくても、よい機械があるからすぐに終わる時代ですね。
(妙高市 H・Sさん)

もう30年以上も前、長女の小学校の入学式はそれはそれは寒い日で雪が降りました。懐かしい思い出です。
(柿崎区 S・Yさん)

春になると思いたすのは、子どもの入学式、卒業式で、4人分うれし涙を流したことです。
(上越市 K・Cさん)

やはり子どもたちが巣立って行く姿です。思い通りの道に行けた子、行けなかった子。でも今はそれぞれ自分に合った道を頑張ってくれています。
(大潟区 K・Rさん)

テーマ以外のおたより紹介

和田支店職員の近隣での火災発生時の初期消火活動。感謝します。
(三和区 W・Yさん)

編

今月もたくさんのおたより、ありがとうございました。(金・洋)も春になると、5年半通った保育園の卒園式で涙したことを思い出します。遠い昔の話ですが...

次号のテーマ

こどもの日

教えて!!あなたの子どもの頃の夢は?

パズルの答えと一緒に「おたより」もお待ちしています♪

テーマへのご意見や日々の出来事など何でもOK! 絵手紙やイラスト、俳句などもお寄せください。応募された作品の返却はできませんので、ご了承ください。皆さまの投稿をお待ちしています。

※郵便料金の不足にご注意ください。通常はがきは63円です。

『①パズルの答え、②郵便番号・住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報誌の感想、おたよりなど』を記入し、ハガキまたは封書にてご応募ください。正解者の中から抽選で、「雪室人参ドレッシング(2本セット)」を10名さまにプレゼント! 当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ハガキまたは封書に基づく個人情報は賞品の発送、おたよりなどの掲載に利用します。

切手 〒943-0817 JAえちご上越 広報クイズ係 30号	①パズルの答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌の感想、おたよりなど
---	--

締切
4/28(木)
消印有効



4月のうんまいレシピ

今月の料理当番

ほっこり笑顔のお惣菜

おかげさま

上越あるん村の米粉パンと相性抜群なので、オリーブオイルを塗って焼いたトーストにのせて食べるのがおすすめです。茹でたパスタと和えるもよし。その際はジェノベーゼに、さらに茹でたフキノトウの葉を粗めに切ったものを追加するとさらにGood！

フキノトウのジェノベーゼ

材料

フキノトウ……………100g
オリーブオイル……………150cc
クルミ……………70g
ニンニク……………1かけ
塩……………小さじ1弱
ブラックペッパー……………少々

つくり方

- 1 フキノトウをきれいに洗い、土などを丁寧に取り除く。
フキノトウが大きめな場合は花を切り落とす。
- 2 沸騰したお湯にフキノトウを入れ、さっと茹でる。
- 3 ザルにあけ湯切りし、手でよくしぼる。
(やけどに注意してください)
- 4 クルミをフライパンで炒る。
- 5 先にフキノトウとクルミをミキサーに一度かけ、途中でオリーブオイルを加え、ミキサーを再度かける。
最後に塩、ブラックペッパーを入れペースト状になるまで回せば完成。
(お好みにより粗さを変えても○)



今月の食材



フキノトウ

フキノトウは日本原産の山菜の一つとして知られ、全国の山野に自生しています。フキとフキノトウとは一見全く別の植物のように見えますが、フキノトウはフキの花をさします。春の訪れを告げる日本料理には欠かせない食材で、古くから利用されています。独特な芳香と、苦みを香辛料として使用したり、てんぷらや和え物に、広く利用されています。

保存するときは、乾燥しやすいので、ポリ袋に入れて冷蔵庫で保存します。時間と共にアクが強くなり苦みやえぐみが強くなるので、早く食べ切りましょう。冷凍する場合は、下茹でしてアクを抜いた状態で冷凍庫へ。使う時は自然解凍で和え物や汁物などに使うと便利です。